

わずか2週間で約60万食を販売した人気商品が地域限定で復活！

「真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」

～9月30日（金）から西日本エリアのモスバーガーで数量限定販売～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、2022年9月30日（金）から、西日本エリア（関西、中・四国、九州）のモスバーガー429店舗（一部店舗除く）にて、「真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」を数量限定で復活販売します。

真鯛カツは、愛媛県愛南町産で養殖された真鯛を使用しています。

ポテトS・ドリンクセット
¥1,000

真鯛カツ
＜愛媛県愛南町＞
単品 ¥590

数量限定
店舗限定

セット価格に+30円でオニポテセット、+80円でポテトLセット、+60円でこだわりサラダセットに変更できます。

※モスバーガーのロゴを使用しています。各店舗は加盟店です。各店舗のメニューは加盟店により異なります。写真・イラストはイメージです。

【ツールデザインイメージ】

「日本の生産地応援バーガー 真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」は、昨年5月に期間限定商品として全国のモスバーガー店舗で販売し、2週間で約60万食を売り上げるなど大変ご好評いただきました。そのため、早期に販売を終了した店舗もあり、お客さまからの復活要望を多くいただいた商品です。今回、ご要望にお応えすべく、西日本エリアの地域限定で復活販売いたします。

■2021年の「日本の生産地応援バーガー 真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」商品開発の背景

当社では、新型コロナウイルス感染症の拡大以降、出荷量が減少傾向にある産地や生産者への応援を目的に、地方食材を使った商品企画や農家への販売協力などに取り組んでまいりました。そこで昨年、エシカル消費の考え方を基に、新型コロナウイルスの影響で出荷量が落ち込む愛媛県愛南町で養殖された真鯛を使用した商品を全国で販売しました。

愛媛県愛南町は四国の西南に位置し、南は太平洋、西は宇和海に面した海の町です。温暖な気候でリアス式海岸と黒潮踊る太平洋に恵まれた豊かな漁場で、多種多様な漁業が行われています。

愛南町の愛南漁業協同組合は、2005年に7つの漁協の合併により誕生しました。愛媛県は養殖真鯛の生産量が1990年より日本一※を誇り、質の高い養殖真鯛で知られていて、生産量でも日本の約50%を占め、その中でも愛南町が1/3を占めています。

※ 農林水産省 漁業・養殖業精算統計より

●「真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」（590円）＊数量限定

バンズにグリーンリーフと千切りキャベツ、カリッと揚げた真鯛カツを贅沢に2枚のせ、その上にモスオリジナルのレモンタルタルソースをたっぷりかけました。愛南町で水揚げされた真鯛は上品な脂のりときめ細やかな身質が特長で、白身魚の風味やおいしさをお楽しみいただけるよう、真鯛カツを活かす味付けにしています。刺身に使われるほどの身が引き締まった真鯛は、店舗で揚げることでふんわりとした食感に仕上げました。真鯛カツと相性の良いレモンタルタルソースと合わせて、さっぱりとお召し上がりいただけます。



＜商品概要＞

- 商品名・価格：「真鯛カツ＜愛媛県愛南町＞」（590円）
- 販売期間：2022年9月30日（金）～ ＊数量限定、なくなり次第終了
- 販売店舗：関西、中・四国、九州エリアのモスバーガー429店舗（一部店舗除く）

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切に商品やサービスを「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切に商品開発などを通じ、今後も経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実践し、「お店をもっと近くに・もっと愛されるお店に」をテーマとして進めてまいります。

店舗の休業や営業時間の変更および、メニューの一部を販売中止している場合がございます。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、お客さまの安全を第一に考え、安心してご利用いただけるように努めております。詳細は公式サイトをご確認ください（<https://www.mos.jp/>）。

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IRグループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

＜お客様からのお問い合わせ先＞

お客様相談室 TEL. 0120-300900

※本資料中の価格は全て税込です。